

外国語教育、環境教育を活用した『持続可能なまちづくり』創造事業

取組概要（目的）

獨協大学と浜通り市町村との間で継続的な関係を構築し、これまで本学が培ってきた「外国語教育」「環境教育」「地域づくり」に関する資源やノウハウを活かした事業を展開し、情報発信と「持続可能なまちづくり」の仕組みを作ることで、浜通り地域の復興に貢献する人材育成を目的とする。

本事業の柱

●「子ども未来講座」を開講

田村市教育委員会と共催で小学5・6年生を対象に開講。2023年度は「田村市の『今』を英語で世界に発信しよう」をテーマに本学学生がサポートして、最終回には英語でプレゼンを実施。

●ブラッシュアッププロジェクト

小学校教員を対象に実施。英語の授業を行う際に活用できる『田村市小学校外国語科授業実践ハンドブック』（仮称）を作成。（2024年度～）

●田村市観光情報サイトの多言語化

ドイツ語、タイ語、英語、スペイン語、中国語（繁体字、簡体字）が入稿済み。トルコ語、韓国語、フランス語も作成中。

●「第4期田村市地球温暖化対策実行計画【区域施策編・事務事業編】」のパブコメに協力し、実行計画策定に協力。（2022年度）

●地球温暖化対策イベントと環境講座の実施

田村市役所職員研修「脱炭素社会について考える」（2023年11月6日）
キエーロワークショップ実施予定（2024年9月1日）

●小学校での環境教育の実施

田村市立小学校において、本学学生が環境問題・SDGsについて考えてもらう授業を実施。

●『たむら市政だより』地球温暖化対策の連載コラム「ちよここと、エコライフ～身近な省エネを実践しよう！～」の執筆。（2023年9月号～）

外国語教育

環境教育

まちづくり

●船引高校地域課題探究活動

船引高校における「総合的な探究の時間」にて、1年生向けの地域課題探究活動に学生が協力。（2024年度7月12日第1回実施。）

●パンフレット「CHEERS！阿武隈」を制作

田村市の観光資源・地域資源と地域課題、ニーズを把握するため、フィールドワーク、聞き取り調査や意見交換会の成果物。



「子ども未来講座」でのプレゼン準備をする子どもたちの様子



市内の小学校で学生が「SDGsって何？」をテーマに授業を実施



田村市役所職員研修にて、学生が脱炭素社会を目指す意義やメリットについて報告



市役所敷地内で開催されたAgri Creator's ∞ Tamuraのマルシェに協力



獨協大学にて連携協定締結式後に、白石高司市長と学生スタッフとの意見交換会を開催



船引高校地域課題探究活動でのグループワークのファシリテーターを担当